



一中だより



編集・発行 / 武蔵村山市立第一中学校 〒208-0004 武蔵村山市本町2-76-1 TEL 042-560-1761

村山の伝統・文化の尊重と継承

校長 森元 隆之

ふとしたる ことにあはてゝ 年の暮 高浜虚子

早いもので、令和7年も残りわずかとなりました。「年内に終わらせてしまおう」と、何かにつけて心も体も慌ただしくなるのが年末で、年越しは帰省してのんびり過ごしたい、三が日くらいお正月気分になりたい、思えばなおさらこの「年の暮」が忙しいものになります。凧揚げや、駒回しより、初売りや福袋に心ときめかせて過ごすのも、現代らしいお正月なのかもしれません。皆様は年末年始をどう過ごされますか。

さて、13日土曜日に、令和7年度第16回「チイキチイキフェスティバル」を実施しました。この学校行事は、今年度の本市教育委員会主要事業「まちづくり学習の推進」の取組として、一中生が、地域の方々のご指導を受けながら、日頃の授業では触れられないことを体験し、学ぶことを通して学校と地域が交流・連携・協働することを目的としています。今年度は、40名以上の講師の皆様のご協力で、25講座を開設することができました。生徒の様子を巡回する中で、村山かてうどんでは、「踏み」を体験し、なめらかなつるっとした感触を足裏で感じ取りました。また、茶道では、お茶ばかりでなく、掛け軸が茶室の精神を表す中心的な存在であるという説明をいただきました。さらに、村山大島紬では、しおりを作製すると同時に、全国の伝統的工芸品のお話も伺うことができました。全ての講座がどれも稀有な体験で、まさに、村山の伝統・文化を尊重し、継承していこうと実感できる貴重なものでした。講師の皆様、大変お世話になりました。ご指導ありがとうございました。



保護者・地域の皆様、今年一年間本校の教育活動に、御理解と御協力をいただき、また、多大なる御支援をいただきありがとうございました。令和8年も、どうぞよろしく願いいたします。